



# Diners Club NIPPON CUP 2022 葉山オータムシリーズ

- 日 程： 2022年10月15日(土)～2022年10月16日(日)  
開 催 地： 葉山マリーナ（神奈川県三浦郡葉山町堀内50-2）  
主 催： 一般社団法人葉山マリーナヨットクラブ  
特別協賛： 三井住友トラスト・ホールディングス株式会社  
協 賛： アウディジャパン販売株式会社  
株式会社葉山マリーナー  
株式会社ゴールドウイン  
株式会社ポリジン  
協 力： 一般社団法人セイラーズフォーザシー日本支局

## 帆 走 指 示 書

### 1. 適用規則と規定

- 1-1 本シリーズには『セーリング競技規則(RRS)』に定義された規則が適用される。  
1-2 帆走指示書の複数の項目は RRS の規則を変更している。変更はそれぞれの適切な項目に記載している。  
1-3 [DP] Nippon Cup 新型コロナウイルス感染症対策規定  
1-4 NIPPON CUP 2022 葉山オータムシリーズレース公示と本帆走指示書との間に矛盾がある場合は本帆走指示書の内容が優先される。

### 2. 帆走指示書の変更

- 2-1 帆走指示書の変更は発効当日の08:00までに公式掲示板に掲示する。  
2-2 レース日程の変更は発効前日の20:00までに公式掲示板に掲示する。  
2-3 帆走指示書の変更は、本部船にL旗を掲揚し、口頭で変更内容を伝えることにより海上で行うことがある。



公式掲示板 URL

### 3. 競技者への通告

競技者への通告はNIPPON CUP 葉山シリーズ公式ホームページに設定する公式掲示板に掲載する。(https://hmyc.or.jp/nc2022/notice.html)

### 4. 陸上で発する信号

陸上で発する信号は葉山マリーナ内レース本部近傍に設置されたポールに掲揚する。  
回答旗が陸上で掲揚された場合、レース信号「回答旗」中の「1分」を「60分以降」と置き換える。

### 5. 日 程

- 5-1 2022年10月15日(土) 当日最初のレースの予告信号 09:55  
2022年10月16日(日) 当日最初のレースの予告信号 09:55  
5-2 10月16日(日)は13:55以降の予告信号は発せられない。  
5-3 本シリーズは最大5レースを予定し、一日に実施するレース数はレース委員会の裁量に委ねられる。  
5-4 レースまたは一連のレースが間もなく始まることを艇に注意喚起するために、予告信号を発する遅くとも5分前までに音響1声とともにオレンジ色のスタートライン旗を掲揚する。



## 6. [DP, NP] クラス及び識別旗

- 6-1 本シリーズは IRC クラスと Melges20 クラス、U-30 ワンデザインクラスを設け、さらに IRC クラスは DLR と Tcc を考慮してディビジョン HP (ハイパフォーマンス)、ディビジョン A 及びディビジョン B に分割する。
- 6-2 クラス旗またはディビジョン識別旗の色を以下の通りに定める。

クラス/ディビジョン		クラス旗/ディビジョン識別旗の色
U-30 ワンデザインクラス		赤地に白で「U30」の文字の旗
Melges20 クラス		Melges 旗
IRC クラス	ディビジョン HP	ホワイト
	ディビジョン A	ピンク
	ディビジョン B	グリーン

- 6-3 IRC クラス参加艇はチェックインからフィニッシュするまでの間、またはリタイアするまでの間ディビジョン識別旗をその下端がバックステイのデッキから 1.5m 以上の位置に掲揚していなければならない。ディビジョン識別旗は主催者が支給する。  
Melges20 クラスおよび U-30 ワンデザインクラス参加艇は識別旗の掲揚は不要とする。

## 7. コース及びレースエリア

- 7-1 コースは別図に示すウィンドワード・リーワードコースの 4 レグまたは 6 レグとする。  
U-30 ワンデザインクラス及び Melges20 クラスは別図のマーク 1 を使用せず、マーク M を廻航する 4 レグ又は 6 レグとする。
- 7-2 レグ数を示す信号  
本部船は予告信号前までに白地に青文字で「4」または「6」と記載された旗を掲揚してコースのレグ数を指示する。
- 7-3 レースエリアは三浦郡葉山町沖の海域を予定する。
- 7-4 予告信号以前に最初のレグのおおよそのコンパス方位を本部船に掲示する。

## 8. マーク

- 8-1 スタートマークはスタートラインのスターボードの端にある本部船 (SPIC 号, BENETAU SWIFT TRAWLER 30、ハルの色; 紺) と、ポートの端にあるマーク 2 である。
- 8-2 フィニッシュマークはフィニッシュラインのポートの端にある運営艇 (葉山ダイム号, SRV-23、ハルの色: 白) と、スターボードの端にあるマーク 2 である。
- 8-3 マーク 1 は白色帯を巻いたオレンジ色の台形ブイである。(別図参照)
- 8-4 マーク 2 は白色帯を巻いたオレンジ色の台形ブイである。(別図参照)
- 8-5 マーク M はオレンジ色の台形ブイである。(別図参照)
- 8-6 10 項で規定する 1 マークに替わる新しいマークはオレンジ色の三角形ブイとする。またマーク M に替わる新しいマークは黄色の円柱形ブイである。

## 9. スタート

- 9-1 レースは RRS26 を用いて予告信号をスタート信号の前 5 分としスタートさせる。
- 9-2 スタートラインはスターボードの端にある本部船上のオレンジ旗を掲揚したポールと、ポートの端にあるマーク 2 のコース側の間とする。
- 9-3 [DP, NP] 予告信号が発せられていないクラスまたはディビジョンの艇は、他のスタートシーケンスの間スタートエリアを回避していなければならない。
- 9-4 スタート信号後 4 分より後にスタートする艇は審問なしに「スタートしなかった (DNS)」と記録される。(RRS 付則 A5.1 と A5.2 の変更)
- 9-5 レース委員会は国際 VHF 72ch でリコール等の通知を行うことがある。ただし通知の有無、内容については救済要求の根拠とはならない。(RRS62.1(a)の変更)  
尚、混信を避けるため他のチャンネルに移動する場合がある。その場合はその時点で使用してい



- 9-6 るチャンネルで移動するチャンネル番号を通知する。  
スタートの順番は次の通りとする。

- 第1スタート：U-30 ワンデザインクラス
- 第2スタート：Melges20 クラス
- 第3スタート：IRC クラス ディビジョンHP
- 第4スタート：IRC クラス ディビジョンA、ディビジョンB

#### 10. コースの次のレグの変更

コースの次のレグを変更するためにレース委員会は新しいマークを設置し、実行できれば直ぐに元のマークを撤去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合そのマークは元のマークで置き換える。

#### 11. フィニッシュ

フィニッシュラインはフィニッシュマークである運営艇のブルー旗を掲揚したポールとマーク2のコース側の間とする。

#### 12. ペナルティー方式

規則 44.1 の初めと2番目の文を次のように変更する。

「レース中に、1件のインシデントで1つかそれ以上の第2章の規則または規則31に違反したかもしれない艇は、『1回転ペナルティー』を履行することができる。ただし、マークのゾーンにおける1件のインシデントで、1つかそれ以上の第2章の規則違反をしたかもしれない艇のペナルティーは『2回転ペナルティー』である。

#### 13. タイムリミット

各クラスまたはディビジョンの先頭艇がコースを帆走してフィニッシュした後25分以内にフィニッシュしないそのクラスまたはディビジョンの艇は、審問なしに「フィニッシュしなかった(DNF)」と記録される。(RRS 35、付則A4、A5の変更)

#### 14. 抗議と救済要求

- 14-1 抗議書は葉山マリーナ内レース本部または海上のスタート/フィニッシュラインの本部艇で入手できる。抗議、救済要求及び審問の再開の要求は、適切な締切り時間内にレース本部または海上のスタート/フィニッシュラインの本部艇に提出されなければならない。なお、抗議書を電子メールで提出することもできる。  
提出先（レース本部）アドレス：nc\_hayama@hmyc.or.jp
- 14-2 それぞれのクラスまたはディビジョンの抗議締切り時刻はその日のそのクラス又はディビジョンの最終レースの最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が本日これ以上レースを行わないという信号を発したときから90分とする。
- 14-3 抗議をする艇はフィニッシュ後すみやかにその旨をフィニッシュラインでブルー旗を掲揚しているレース委員会艇に相手艇を特定して伝えなければならない。
- 14-4 審問の当事者であるかまたは証人として名前があげられている競技者に審問のことを知らせるため、抗議締切り時刻後30分以内に公式掲示板に通告を掲示する。  
審問は、葉山マリーナ イエローハウス 1Fのプロテスト室において、掲示に示された時刻に始められる。
- 14-5 当事者が、前項の審問の通知に記載された審問予定時刻までに、レース本部宛要請した場合、プロテスト委員会は、ZOOMを用いての審問への参加を認めることがある。ZOOM参加に必要なURLは、レース本部から通知する。ZOOM参加の場合、ビデオ付きで参加しなければならない、そのためのインターネット環境は当事者側で用意するものとする。要請がなかった場合、審問は、通知に記載の予定時刻どおりに、プロテスト室にて開始される。



## 15. 得点

- 15-1 本シリーズの成立には1レースの完了を必要とする。
- 15-2 完了したレースが4レース以下の場合、艇の本シリーズ得点は全レースの得点の合計とする。
- 15-3 5レースが成立した場合、艇の本シリーズ得点は、最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。(RRS 付則 A2 の変更)
- 15-4 修正秒数が同一の場合は Tcc の小さな艇を上位とする。

## 16. [DP, NP] 安全規定

### 16-1 健康状態申告フォームの送信

艇の責任者は乗員登録された参加する乗員の健康状態について、下記 URL で表示される「健康状態申告フォーム」に入力し毎日 08:30 までにレース本部へ送信しなければならない。

フォーム URL [https://hmyc.or.jp/nc2022\\_health\\_check](https://hmyc.or.jp/nc2022_health_check)



健康状態申告  
フォーム URL

### 16-2 [SP] チェックイン

レースに参加する艇は当日参加する最初のレースの一連のスタートのうち第1スタートの予告信号 15 分前までに本部船の船尾をスターボード側に見て通過し自艇名・乗員数をレース委員会に告げなければならない。

16-3 レースからリタイアする艇は、最初の妥当な機会にその旨をレース委員会に伝えなければならない。

16-4 規則 40.1 が適用される(個人用浮揚用具の着用)。

## 17. [DP, NP, SP] 乗員の変更

乗員の変更は当日 08:30 までにレース本部へ変更後の乗員登録書を電子メール(nc\_hayama@hmyc.or.jp)で提出することにより認められる。

## 18. 装備と計測のチェック

艇または装備は帆走指示書とクラス規則に従っていることを確認するため、大会期間中いつでも検査されることがある。

## 19. [DP, NP] 広告

艇は主催団体から支給された広告を指示通りに表示しなければならない。  
この規則に違反した場合には World Sailing 規定 20.9.2 が適用される。

## 20. 公式運営艇

- 20-1 本部船は「SPIC 号(紺色、BENETEAU SWIFT TRAWLER 30(30FT パワーボート)」とし、葉山マリナーナヨットクラブ旗と大会旗を掲揚する。
- 20-2 ジュリー艇(テクニカル委員会艇を兼ねる)は白地に「J」を配した旗を掲揚する。
- 20-3 大会旗又はプレス旗を掲揚した艇は公式運営艇である。

## 21. [DP, NP] ごみ処理

指定された場所に捨てる以外ごみを艇の外に捨ててはならない。

## 22. 上架の制限

艇の上架は制限しない。(RRS45 の変更)

## 23. 無線通信

どのような無線通信であってもこれを制限しない。ただし RRS41 を変更するものではない。



## 24. 賞

賞は次のとおり与えられる。

IRC クラス各ディビジョン	1位～3位
Melges20 クラス	1位～3位
U-30 ワンデザインクラス	1位～3位

## 25. リスクステートメント

- 25-1 RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。
- 25-2 艇が本シリーズに参加するか否か、スタートするか否か、レースを続行するか否か等、またレースに関係する全ての局面に於ける艇及び乗員の損傷、生命に関する全ての責任は艇の責任者であり、主催団体及びレース運営チームはレース艇が引き起こした大会の前後、期間中に生じた直接・間接を含む物理的損害または身体障害に対していかなる責任も負わない。

## 26. 氏名と肖像の使用権

この大会に参加することにより競技者は無償で主催団体と大会スポンサーに開催地への到着時から最後に離れるまでの間、開催地または水上でとられた写真、録音、録画、およびそれらの複製品をその裁量で永久に作成、使用、公開する権利を自動的に与える。

## 27. レース本部 (公示19 レース本部 電話番号の告知を含む)

開設期間 2022年10月15日(土)08:00～10月16日(日)20:00  
場 所 葉山マリーナ イエローハウス 2F  
〒240-0112 神奈川県三浦郡葉山町堀内 50-2  
TEL 090-5205-8026 (08:00～20:00)  
e-mail nc\_hayama@hmyc.or.jp  
公式HP <https://hmyc.or.jp/nc2022>

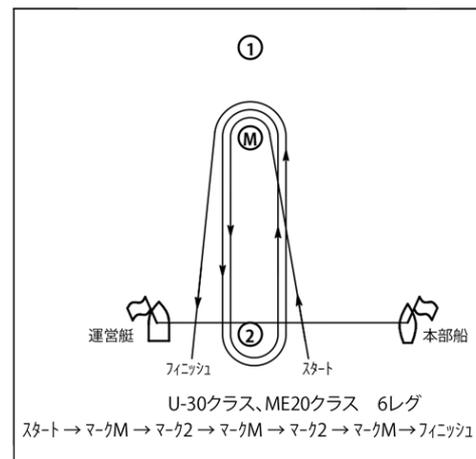
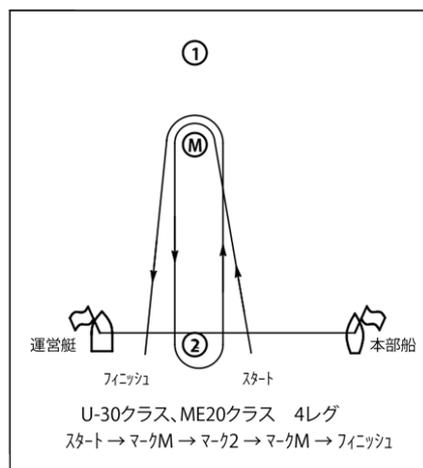
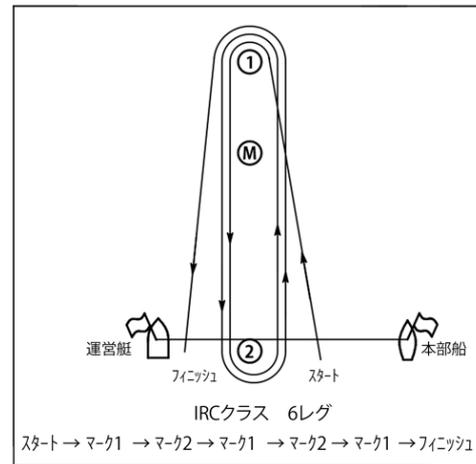
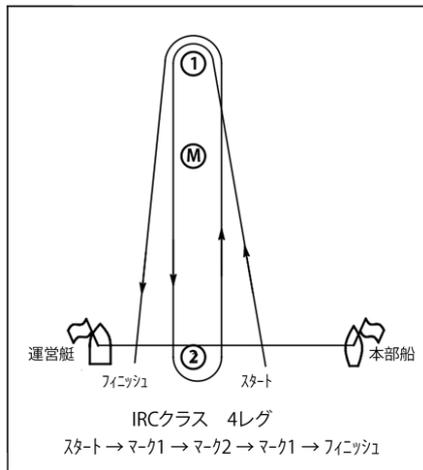
## 28. [DP] 支援艇

支援艇は最初にスタートするクラスの準備信号が発せられた時からすべての艇がフィニッシュまたはリタイアするか、またはレース委員会が延期、ゼネラルリコール、もしくは中止の信号を発するまで、艇がレースをしているエリアの外側にいなければならない。

以上



【別図】 コース図



マーク1、マーク2



マークM